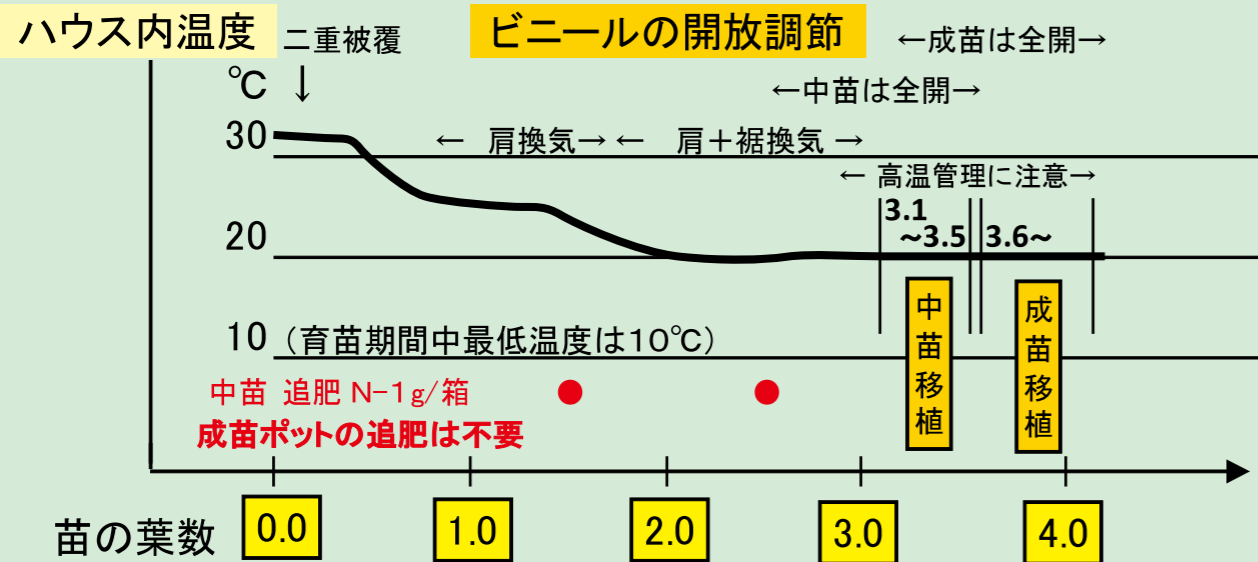


● 水稻育苗管理のポイント ●



苗の葉数 0.0 1.0 2.0 3.0 4.0

育苗日数の目安

中苗: 30~35日、成苗: 35~(40※)日
 (早生品種、感温性の高い品種では安易な育苗日数の延長を避ける)
 ※育苗日数(40)は中晩生種のみ可

苗質の向上

● 良い苗

- ・活着が早く植え傷みせず、分けつの発生が早い

● 悪い苗

- ・活着が遅れて分けつが出にくく、穂揃い性が劣る

中苗マット



- 葉身の幅が広く直立
- 茎が太く下葉の黄化なし
- 根の量が多く色は白い

成苗ポット



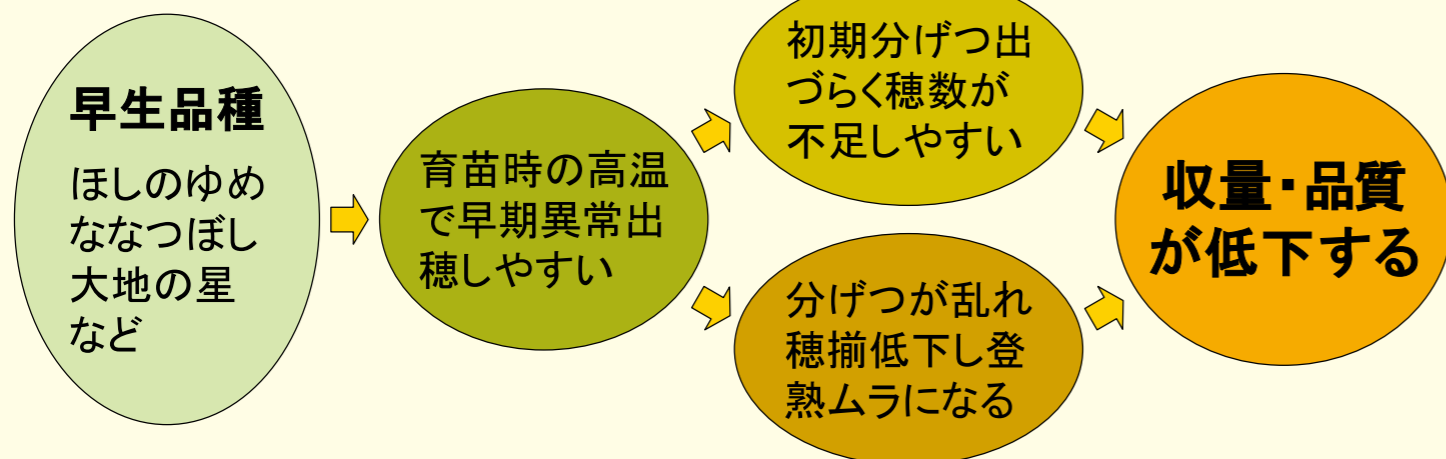
中苗マット



- 葉身は細く徒長している
- 茎は細く下葉が黄化(苗の老化 = 分けつ出にくい)
- 根が少なく伸びも不良

早期異常出穂

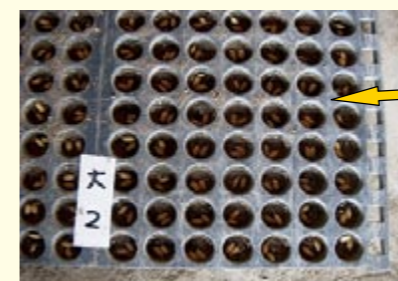
■ 成苗ポット育苗で発生しやすい。



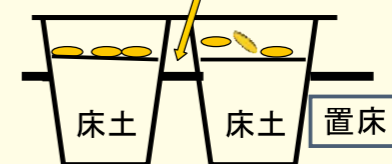
品種による反応のしやすさ

「きらら397」 < 「ほしのゆめ」 < 「ゆめぴりか」
 < 「ななつほし」 < 「大地の星」

早期異常出穂対策



成苗ポットは、ポットの周りに空間があるため、地温が上がりやすい



対策

- ・成苗ポット内の地温は、ハウス温度より高くなる。
- ・育苗後半(2.5葉期以降)はハウス温度管理は25°C以上にしない。
- ・育苗後半はハウスの解放を徹底する。

育苗ハウスが大型化し、ハウス内温度が下がりにくくなっている。このため、成苗ポット苗では、**は種後35日程度で4葉を超える苗が育つ。**